

**新型コロナウイルス感染症における連盟公式戦の対応策について(2/1改定)**

平素は、当連盟運営に格別なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
 新型コロナウイルス感染症による2020年度の当連盟公式戦における対応策について、当連盟のガイドラインに沿った内容で下記の通り実施いたします。(対応策は主な内容のみ列挙しています)  
 各チームにおかれましては、遵守していただきますよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
 なお、今後の感染状況次第では下記対応策をさらに強化、または緩和する場合があります。その際には改めてご案内いたします。

「記」

**【実施日】**

2020年度当連盟公式戦開始より原則2021年3月31日までとする。

**【参加前提条件】**

- ① 選手、チームスタッフ、応援者の体温を必ず測定し、平熱を超える発熱がある場合は参加しないこと。  
(発熱についてはあくまでも目安であり、個々の平熱に応じて個別に判断し、決して無理をしないこと。)
- ② 咳、咽頭痛、倦怠感等風邪の諸症状や味覚・嗅覚障害がある場合は参加しないこと。
- ③ 【参加チーム用】新型コロナウイルス対応版チェックリストを確認、準備し、管下に周知すること。
- ④ 試合当日はメンバー登録票以外に、試合当日の検温を記載した「参加選手・スタッフ健康チェック表」および2週間分の検温結果を記載した「【選手・スタッフ用】健康チェックシート」を必ず提出すること。  
「【選手・スタッフ用】健康チェックシート」はチェック後返却してもらうこと。
- ⑤ 試合運営担当チームは【試合運営用】新型コロナウイルス対応版チェックリストに沿って運営すること。

**【試合前】 来場時更衣場所まではマスク着用 → 正しい手洗い → 更衣 → MTG(マスク着用)**

- ① 会場到着時、練習前後には必ず消毒用せっけんにて正しい手洗いを励行すること。(必須)  
手指用アルコール消毒液による消毒をする。
- ② チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ③ 試合前、HTのミーティングは簡素化にし、円陣を組む場合は人との距離をあけて実施すること。その際、選手、監督等スタッフ全員マスク着用のこと。
- ④ メンバーチェック、用具チェックはベンチ前で、コイントスはピッチ内で実施する。
- ⑤ 試合開始前の整列、握手等のセレモニーは実施しない、同様にコイントス時の握手は実施しない。
- ⑥ 集合写真は一人一人の距離を保ち、肩を組むなどの更衣をしないこと。

**【試合中】**

- ① 控え選手、監督・スタッフ等ベンチ入りの際は全員マスクを着用すること。(各自一定の距離をあけること)
- ② 天候・気温に関わらず飲水タイムを前後半各1回ずつ設ける。
- ③ スクイーズボトル等飲水に利用する容器は個人別に対応すること。
- ④ スクイーズボトルの設置場所は、自陣ベンチ前のみとする。(スクイーズ用に飲み口に変更した場合のペットボトルは可)
- ⑤ 飲水タイム時に飲水する際、回し飲みしない環境を構築すること。
- ⑥ うがいした水をピッチ内に吐かないこと。
- ⑦ スクイーズボトル等で水を被らないこと。
- ⑧ ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばや痰を吐いたり、手鼻をかまないこと。

**【試合後】 試合終了 → 正しい手洗い → (更衣 → MTG(マスク着用)) → 帰宅(マスク着用)**

- ① 試合終了後の整列、握手は実施せず、そのまま自陣ベンチに戻ること。
- ② 相手チーム、運営本部への挨拶は実施しない。
- ③ 試合終了後必ず消毒用せっけんにて正しい手洗いを励行すること。(必須)
- ④ チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ⑤ 試合後のミーティングは簡素化にすること。
- ⑥ 使用したスクイーズボトル等はその場で必ず洗浄すること。

**【その他】**

- ① 感染症予防策としてファン・サポーターの皆様の来場は自粛してもらうこと。  
会場により無観客試合や観戦ゾーンの制限を設ける場合があります。
- ② 個人およびチーム内で発生したごみ等は必ず持ち帰ること。
- ③ 帰宅後はすぐに入浴し、着衣を洗濯するなど感染防止に努めること。
- ④ 奈良県フットボールセンターを利用する場合は、試合開始までに利用に関する同意書と、チーム内検温結果を記入した名簿を奈良県フットボールセンター事務所に提出すること。
- ⑤ チームのトレーニングマッチ、練習等もこれらの対応策に準拠するよう努めること。